

リノベーション賃貸ブランド「REISM」がお届けする  
「TOKYO REISM NIGHT」新シリーズ第3回目が開催！  
～“リズム的”ライフプランラボ～人生100年時代を楽しく生きる～  
人生100年時代を楽しむ為の「お金と投資」

開催日時：2018年12月6日(木) 19時30分～22時00分

開催場所：REISM STAND（東京都渋谷区鶯谷町6-6 グリーンハイツ鶯谷2F）

講師：中村俊介



リノベーション賃貸ブランド「REISM（リズム）」を運営するリズム株式会社（渋谷区、代表取締役社長 齋藤信勝、以下 REISM）は、東京での暮らしがワクワク・豊かになるコミュニティスクール「TOKYO REISM NIGHT」“リズム的”ライフプランラボ～人生100年時代を楽しく生きる～第3回目を、12月6日(木)19時30分にREISMが運営する「REISM STAND」にて開催しました。

新シリーズ全3回のうち最終回となった今回のテーマは、『<お金> 人生100年時代を楽しむための「お金と投資」』。人生100年時代を楽しく生きるためには「仕事」「健康」「住居」「老後」など様々な事柄において、今までの「当たり前」をふりかえり、長期的なプランニングを考える必要があります。すべての事柄に密接に関わってくる「お金」。今回は、ファイナンシャルプランナーの中村俊介さんに学校では教えてもらえない「お金」の本質や「投資」のセオリーと共に、人生100年時代を生き抜くための資金計画について語っていただきました。

### お金を味方にするか敵にするかは自分次第

就職後、趣味で友人の就職活動や転職の相談に乗っていた中村さんは、人との対面で相談にのれる仕事が向いていると感じ、2012年に現職のファイナンシャルプランナーになりました。人生において大切なことは「お金」「仕事」「健康」「コミュニティ」の4つだと言う中村さんは、初めに参加者全員に、お金を人に例えると、どんな人物だと思うか、問いかけました。「考えたこともなかった」「想像するのが難しい」という言葉が聞こえる中、このイメージによって、あなたがお金から好かれているか嫌われているかが分かる、と語ります。『「お金は意地汚くて、魔性の存在」というイメージを持つ人や、『自分の夢を応援してくれる、明るい人』というイメージを持つなど、意見は人それぞれです。日本では特に、お金は汚い、話をするのは気が引ける、という人は多いですね。このイメージは、マスコミや周りの人、そして自分自身がつけているのです。ちなみに私にとってお金は、無色透明で、黒くするのも白くするのも人次第、そんな存在です。本日は、皆さんがすでに持っているお金のイメージをフラットにし、お金について改めて向き合う機会になれば良いと思っています。』



## 学校では教えてもらえない「お金」の本質

日々の生活に密接に関わる大切な「お金」。しかし、その本質とは一体何なのか、中村さんはこのように答えました。「物々交換で取引が成り立っていた昔に比べて、現在のお金の本質は、『価値をカタチ化したもの』です。また同時に『信用をカタチ化したもの』とも言えます。私たちは、1万円札は1万円分の価値があると信用しています。しかし、現在はSNSのフォロワーが多いことが価値になったり、実体のない仮想通貨が流行したり、お金の価値観はどんどん変化しています。紙幣の価値が相対的に下がることがこの先訪れるかもしれません。1万円札が1万円の価値がなくなるのです。そこで、今私たちができる準備は、お金に代わる資産を持つておくことだと思います。」

## 資産運用の第一歩は「先取り貯金」

続いて、参加者全員で自らのライフプランを簡単に考えてみることに。年を取っていくにつれて、自らの収入と支出がどのように変化するのか、2つの波線グラフで表してみました。すると、収入が支出を上回る時期と、支出が収入を上回る時期のどちらも訪れることが分かります。支出が収入より多い期間をどのように補うか、収入が支出を上回っている期間に、いかに「先取り貯金」を行うことができるのかがポイントです。「子供の教育費がかかったり、突然病気になったり、ライフステージはめまぐるしく変化していきます。ですが、未来が未知であるために、大まかなライフプランを立て、お金について真剣に考える時間は大切です。将来のことを考えると暗くなりがち。ですが、1つ1つの不安を解消していけば問題ありません。一番怖いのは、お金について何も知らずとしないこと。無知と準備不足からくるお金に対する不安を取り除くことが大切です。」

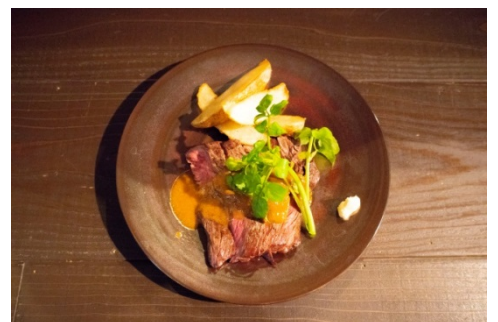


## 投資が怖くなる方法とは

参加者の中でも投資について、初心者が多かった今回。実際に株価の上昇が異なる4つの会社を例に、100万円の投資を一気に行った場合と、毎月10万円ずつ投資した場合で最終的にいくらもの収入となるのか、中村さんは説明しました。「投資は最初、得体の知れない存在です。ですが、よく勉強するとまったく怖くないものです。損しそう、というイメージを持たれがちですが、毎月投資し、株を売るタイミングさえ間違えなければ、株価の変化が異なった4つの会社すべてで、最終的にプラスの収入になったことが分かりましたよね。お金の勉強は一生の勉強です。先入観で情報をシャットダウンするのではなく、広い目で見て、良質な情報を手に入れる環境に身を置いてください。本や動画など、お金をかけず、簡単に投資について知ることができる方法はたくさんあります。」と、説明すると、早速中村さんにオススメの勉強法を聞き、メモをするなど、これから真剣にお金について学ぼう、と意気込む参加者も多くいました。

## これからの人生を楽しく生き抜くための3つの資本

「たとえ紙幣の価値が変化しても、自由に使える『金融資産』を持つことで、物を買ったり、与えたり、自らの物質的な豊かさにもつながります。」と、中村さんはお金や投資について学ぶことの重要性を伝えてきましたが、最後にこの「金融資産」に加えて、教養や健康などの「人的資本」、人との繋がりやコミュニティである「社会資本」の2つもこれからの人生を生き抜くための大切な資本となる、と伝えました。「“人生100年時代”と言われる今、老後は健康や体力を失い、人的資本がない状態にあるかもしれません。この損失をいかに社会資産・金融資産でカバーをしていくか、もしくは、人的資本が一



生続く様な働き方を考えるか。それがこれからの人生を楽しく生き抜くポイントだと思っています。」というこの言葉には、参加者も納得の様子で、改めてお金についての意見を交換しながら、会は和やかに終了しました。講義後には、濃厚味噌ソースで食べるハラミステーキや季節のグラタンやなど、REISM STANDの身体を温める食事「リチャージャブルフード」が振る舞われ、参加者同士での懇親会が行われました。中村さんも会に加わり、参加者から質問を受けるなど、会場全体で意見交換が行われました。中村さんも会の途中でお金について知る機会として紹介した「REISMのマネ活『私はこれからお金をいくら使おう。FPと一緒に計算、あなただけのライフイベント費用！』」は12月15日(土)13時より開催します。

## ◆<お金> 人生100年時代を楽しむ為の「お金と投資」

<日時> : 2018年12月6日(木)19時30分~22時00分

<金額> : 5,000円 (コース料理、フリードリンク付き)

<プログラム>

- ・学校では教えてもらえない「お金」の本質
- ・投資が怖く無くなるたった1つのセオリー
- ・実践！ライフプランニング
- ・これからの人生を楽しく生き抜くための3つの資本



### ◇講師：中村 俊介（なかむら しゅんすけ）

ファイナンシャルプランナー/キャリアカウンセラー。人生において重要な「おかね・しごと・健康・コミュニティ」の4つの分野に関連したイベントを随時企画。現在関心のあることは「幸福学」や「スペース運営」。趣味は友人の結婚式の司会。渋谷のラジオ「渋谷会部」の月一パーソナリティでもあり、「声」を使った取り組みも企画中。

## ◆REISMのマネ活について

『私はこれからお金をいくら使うだろう。FPと一緒に計算、あなただけのライフイベント費用！』

「お金とどう付き合っていくか」。これは誰しもにとって一生の課題です。現役中もセカンドライフも、お金に困って苦しい生活は避けたい。でも、いくら貯めれば良いのか・プチ贅沢ぐらいは許されるのか…。先が分からないからこそ不安になってしまうもの。REISMのマネ活では、一人一人の「ライフイベントに関わる費用」について、ファイナンシャルプランナーの講師と一緒にご自身で電卓を使って計算し、自分だけの「現役時代に掛かる全ての費用」を明確化します。

<日時> : 2018年12月15日(土)13時~14時30分

<金額> : 無料

<プログラム>

- ・今日から始められる貯蓄の方法
- ・今のうちに知っておきたいリタイア後の自分の貯蓄額
- ・切り崩さずキャッシュフロー（副収入）を生み出す資産づくり

※ご希望ございましたら個別相談も承ります。

※リチャージャブルカフェ『REISM STAND』自慢のお飲み物もお楽しみいただけます。

## ◆リズム株式会社について

会社名：リズム株式会社（代表取締役社長：齋藤 信勝）

資本金：1億円

所在地：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町13-3

事業内容：国内外の不動産の売買、賃貸、管理及びその仲介並びに保有、運用

U R L : <http://www.re-ism.jp/>

2005年設立当時より手掛ける“中古不動産リノベーションを強みに、「住む人(入居者)」と「持つ人(投資家)」に対して、“LIFE PLAN”(豊かに暮らす)と“LIFE STYLE”(楽しく暮らす)の両軸から人生が豊かになるようなサービスを、不動産の枠を越えて提供します。当社が運営するリノベーション賃貸ブランド「REISM」では、コンセプトに基づいたデザインと素材にこだわった住環境だけでなく、ファッションやアート、インテリアを日々の生活に取り入れることで、自分なりのこだわりをインストールした自分らしい東京ライフを形づくることを提案しています。2018年12月現在、東京23区でテーマの異なる31個のリノベーションシリーズを展開し、手掛けた空間は531戸を突破しております。